

積算疑義申立てについての回答

工 事 件 名	戸塚高等学校エアハンドリングユニット更新工事		
契 約 番 号	23-2010	開 札 日	令和5年4月13日
発 注 機 関	公益財団法人横浜市建築保全公社		
工事担当部署	設備課 機械第二係	工事担当部署連絡先	045-663-8032

No.	申立ての内容	回 答
1	<p>1 空調設備 ダクト設備「消音チャンパ-・消音エルボ」の金額について 金入り設計書 消音チャンパ- 1600×1400×1000H 51,800円×2個=103,600円 消音チャンパ- 2500×1200×900H 57,600円×1個= 57,600円 消音エルボ 1000×700 33,800円×3個=101,400円に対して</p> <p>消音チャンパ- 1600×1400×1000H 6面体面積 10.48m2より チャンパ- (低圧) 1.0mm 10.48m2×12,900円=135,192円 消音内貼ガラスウール 10.48m2×13,300円=139,384円 長方形ダクト保温 10.48m2×28,800円=301,824円 (質問回答5、12より) 計576,400×2個</p> <p>消音チャンパ- 2500×1200×900H 6面体体積12.66m2より チャンパ- (低圧) 1.2mm 12.66m2×15,500円=196,230円 消音内貼ガラスウール 12.66m2×13,300円=168,378円 長方形ダクト保温 12.66m2×28,800円=364,608円 (質問回答5、12より) 計 729,216円</p> <p>消音エルボ 1000×700 6面体面積 4.8m2 より チャンパ- (低圧) 0.8mm 4.8m2×11,400円=54,720円 消音内貼エルボ 4.8m2× 9,950円=47,760円 長方形ダクト保温4.8m2×28,800円=138,240円 (質問回答5、12より) 計240,720円×3個となります。</p> <p>(なお、金入り設計書 ダクト設備 保温工事 一式4,530,240円は、新設ダクト保温157.3m2×28,800円=4,530,240円となり、この項目に質問回答5、12の消音チャンパ-及び消音エルボの保温金額は含まれていません。)以上より、金入り設計書金額は、算出面積m2数が違っているのではないかと考えられます。疑義申立いたします。</p> <p>2 電気設備 600V CVケーブルの各単価について 金入り設計書 3.5mm2-4C 265円 " 3.5mm2-3C 206円 " 8mm2-3C 399円 " 14mm2-3C 633円 " 22mm2-3C 963円 上記は、建物物価2022年10月版P541の配線材料単価と一致します。したがって、労務費が見込まれていないと考えられます。疑義申立いたします。</p> <p>3 撤去工事 保温撤去 金入り設計書金額240,535円について ・新設ダクト保温m2数と同等の撤去が必要と考えられますが、157.3m2×8,340円(長方形ダクト保温撤去単価)=1,311,882円 ・上記にはチャンパ-類の分は含んでいませんが、質問回答書12で「既存撤去も同等として積算してください。」とありました。 ・配管類の保温撤去分は、金入り設計書と同等金額でした。 上記より、ダクト類の保温撤去が見込まれていないと考えられます。疑義申立いたします。</p>	<p>1 空調設備のダクト設備でダクトとは別に消音チャンパ-及び消音エルボとして積算すべきところをダクトとして面積及び保温を拾い、消音チャンパ-及び消音エルボに該当する板厚及び保温の面積を間違えておりました。 また、消音チャンパ-及び消音エルボは内貼のみを計上し、面積も間違えて積算しておりました。</p> <p>2 電気設備の600V CVケーブルの単価については、材料費となっており、労務費が計上されておりました。</p> <p>3 ダクト類の保温撤去が計上されておりました。</p>

当該入札を無効として、入札を中止します。

入札の取扱い	項目	誤	正	差額
	予 定 価 格 (税 抜)	84,300,000	86,500,000	2,200,000
	最 低 制 限 価 格 (税 抜)	79,338,400	※ 81,408,912	2,070,512
	最 低 制 限 価 格 率	94.11435% ※同率を乗じて最低制限価格を算出しています		
	落 札 金 額	79,600,000 (落札率94.42467%)		
	落 札 候 補 者	A社	B社	候補者に変更が生じます